

日本女性会議 2020 あいち刈谷 第1回実行委員会総会【議事録】

日時：平成30年9月21日（金）

午後1時30分～

場所：7階大会議室

出席者：実行委員長はじめ21名出席（途中退席2名）

欠席者：1名

事務局：加藤、藤井、塚本、坂本、加藤、洗

<内容>

1 開会

2 大会長あいさつ

竹中市長あいさつ

3 委員自己紹介

4 男女共同参画の概要と刈谷大会開催の経緯

5 議題

(1) (仮称) 日本女性会議2020 あいち刈谷実施計画(案)について

承認

(2) (仮称) 日本女性会議2020 あいち刈谷実行委員会規約(案)及び事務局規程(案)

承認

(3) 実行委員会役員の選出について

委員長	愛知教育大学教授	山根 真理
副委員長	名古屋大学教授	東村 博子
	刈谷市自治連合会代表	青木 健治
監事	刈谷商工会議所専務理事	河内 利夫
	愛知中小企業家同友会 刈谷地区代表	池 ちひろ

(4) 平成30年度事業計画(案)について

承認

(5) 平成30年度収支計画(案)について

承認

(6) 2021年度日本女性会議開催地について

多くの委員より、開催地についての質問、意見等をいただき、最終的には挙手による多数決で、2021年度日本女性会議開催地は山梨県甲府市に決定。

6 その他

(1) 第2回実行委員会総会の開催について

(2) 実行委員会各部会への参加意向調査について

実行委員会委員の中で部会へもご参加いただける方には、ぜひご参加いただきたい。
後日、事務局より参加意向調査を送らせていただくので、ご協力いただきたい。

(3) その他意見

【委員】

- ・刈谷にとってこの女性会議がどういうものなのかが、もう少しみえるといいと思った。
- ・「女性会議」というが、男女とあるところも、最近はLGBTのこともあるので「性別によらず」というふうにしていただきたい。愛知県や中部地域の課題は、若い女性に関東地域に流出するといったことがある。
- ・この地域はモノづくりの面では超一流だが、それゆえに職種が偏っていることもあり、専業主婦・専業主婦願望が多かったり、固定的性別役割分担意識が強かったりする。
- ・こういった状況を打破するような刈谷発信の何か、愛知県・中部地域への発信、モノづくり中部からの起爆剤になるような強い意志があるといいと思う。

【委員長】

- ・本日は準備委員会からの取組み等や実施計画について示したが、もっとこういった思いを、といったものがあれば今日でなくでもよいので、意見をいただきたい。
- ・自分の中では3つの軸があるように思う。1つは、産業のまちなので「働き方」とどうするかということ。2つ目は、若い人が多いまちなので「世代をつなぐ」ということ。3つ目は「多様性」。多様な人々が一人一人尊重されるような社会を、ということ。
- ・今後もいろいろな意見がいただければと思う。本日はお疲れさまでした。